

まゆみが行く

連載 第21回
投票へ行こうの巻

私やあなたの一票がたくさん集まると

新しい血液となつて

健康で元気な北九州の未来を

大切な投票の権利を

みやけ 三宅まゆみのプロフィール PROFILE

若松区選出・43歳

生年月日: 昭和38年(1963)7月1日生まれ
星座: かに座
血液型: A型
好きな言葉: 一生感動 一生勉強
趣味: 旅行・自然に触れること
学歴: 県立若松高等学校卒業、長崎ウエスレヤン短期大学英語科卒業、北九州市立大学法学部II部行政学科卒業、九州大学大学院法学府政治学専攻(修士)終了
職歴: 毎日新聞西部本社、アジア太平洋博覧会勤務などを経て、北九州市議会議員(平成9年より)現在に至る
所属: 環境教育委員会、環境首都づくり及び高齢社会対策特別委員会、全国若手市議会議員の会 他
所属政党: 民主党

みやけ 三宅まゆみのあしあと

2006 11/1~2006 12/31 活動の一部をご紹介します。

11月1日	北九州学術研究都市式典	12月2日	民主党県連大会
3日	到津の森公園	4日	12月定例会議 本会議(開会)
	旭山動物園ライブ映像配信式典	5日	〃 本会議
5日	敬老会	6日	〃 常任委員会
6日	特別委員会	7日	〃 常任委員会
11日	平成18年度九州ブロックサイクリング大会開会式		北九州青年会議所議員懇談会
	北九州学術研究都市ひびきの祭		12月定例会議本会議(閉会)
13日	常任委員会	8日	〃
14日	会派政策会議	10日	手話フェスティバル
16日	ほっと子育て若松八幡西区交流会	16日	9区常任幹事会
18日	北九州商工会議所	19日	議会議派会議
	女性会子育てシンポジウム		
22日	北九州市民暴力追放大会		
23日	義足のランナー		
	島袋勉氏講演会		
25日	障害福祉大納会		
27日	自衛隊募集相談員連絡会議		
28日	子育て講演会		



出かけてみてはいかがですか?

平成18年11月1日に北九州市立文学館がオープンしました。(月曜休館) 場所は、旧歴史博物館(小倉北区内、中央図書館となり)です。

北九州市が持つ豊かな文芸土壌を守り育てていく「市民の文芸ステーション」として、また「北九州市自分史文学賞」の情報発信拠点として、明治以降における北九州の文芸のあゆみと郷土ゆかりの文学者を紹介しています。

北九州市は工業都市のイメージが強くありますが、これまでに林芙美子、火野葦平、岩下俊作、松本清張など数々の優れた文学者(芥川賞作家7人、直木賞作家6人)を輩出しており実は文芸土壌豊かな街でもあります。

現在開館を記念して1月14日まで、同じ1906年生まれ火野葦平、岩下俊作、劉寒吉の3人の作家の生誕100周年を記念した特別企画展が開かれています。(TEL571-1505)



三宅まゆみ 事務所

〒808-0063 北九州市若松区和田町16-4 Tel 093-751-8206 Fax 093-751-9966
 E-mail mayu1717@bronze.ocn.ne.jp http://www.mayumi-arigato.jp/
 http://mayumi.no-blog.jp/ (育児日誌? 毎日ブログ更新中)

北九州市議会 市民の風

〒803-0813 北九州市小倉北区内1-1 Tel 093-582-2658 Fax 093-582-4867

三宅まゆみのニュースレター

市議会議員

みやけ

Mayumi Miyake's NEWS LETTER

No.37 WINTER 2007

市議会議員 三宅まゆみのニュースレター ●2007年冬号[通算37号] ●2007年1月1日発行 ●発行人・編集人:野村陽一

肝っ玉母さんをめざして 今年も元気いっぱい頑張ります。

皆様におかれましては希望あふれる新年をお迎えのことと存じます。旧年中はあたたかいご指導ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

旧年中を振り返りますと私は仕事と慣れない子育ての両立でとにかくあたふたとした一年でした。それでも子育ての経験は私に新たな視点や課題を与えてくれ、仕事にも大きく役立っています。今年はずっとどっしりと構え、しっかりと皆様のお役に立てる良い仕事ができるよう、そして少しでも肝っ玉かあさんになれるよう頑張りたいと思います。

さて、ご承知の通り今年の2月4日には北九州の未来がかかった大切な市長選挙が行われます。昨年本市で起きた悲しいいくつかの事件で北九州市の「人に冷たいまち」というマイナスイメージを払拭するべく、今後は福祉や子育て支援、教育などにもっと重点的な予算配分をし、取り組んで下さる市長を皆様と一緒に誕生させたいものです。

最後になりましたが本年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



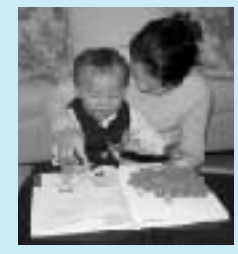
(北九州市立文学館の開館式典にて 内容はP4に)

えがお 笑顔 命の大切さを伝える本

毎年お正月に、何か小さなことでも一年間毎日続けるということを決め、実行していますが、今年の私の個人的な目標は、とにかく忙しくても毎日かかさず息子見一朗に絵本を読んであげることしようと思っています。

昔から本を読むことは大好きで幅広いジャンルの本を読みますが、最近はその中に絵本が加わりました。最近お勧めの絵本はサンマーク出版からだされている、作 草場一壽氏、絵 平安座資尚氏による「いのちのまつり(ヌチヌグスージ)」です。わが子にはまだ少し難しいの

ですが、それでも読んでいるとなんとか聞いてくれています。今は内容がわからなくても命を大切にしてほしいという親の思いが少しでも伝わってくれればと思うのです。絵本としては異例の10万部を超えるベストセラーになり大きな反響を呼んでいるそうです。絵本は子供のものだけではなく大人も癒されたり考えさせられたりするものですね。お勧めです。



市政報告会の御礼

11月22日(水)に市政報告会を開催させていただきましたところ、お寒い中約60名の方にご出席いただき心より感謝申し上げます。ご来賓として前衆議院議員の北橋健治様にもご出席いただき、北九州市への熱い思いを語っていただき熱気あふれる会となりました。毎年2回開催しており、次回は5月の予定です。その折にはまた多くの皆様のご参加をお待ちしております。